

2015 年 7 月 1 日 (新様式第 1 版)

類別：機械器具 81 磁気治療器 承認番号：225ADBZX00026000
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気磁気治療器 (JMDN コード 71015000)

マグネテック・プラス

【禁忌・禁止】

適用対象(患者)

●心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人は使用しないでください。

併用医療機器

●次のような医用電気機器との併用は、誤作動を招く恐れがありますので使用しないでください。

- ・ペースメーカ、植込み型除細動器または脳脊髄液短絡術用可変シャントなどの体内植込み型医用電気機器。
- ・心電計などの装着形の医用電気機器。

【形状・構造及び原理等】



(各部の名称) 治療部 コントローラー

(1) 構成

治療部×1, コントローラー×1

取扱説明書×1

(2) 寸法及び重量

治療部：約 380×434×H82.5 (mm)，約 6.5 kg

コントローラー：93×192×厚 35 (mm)，約 0.3 kg

(3) 電氣的定格

(ア) 定格電源電圧：AC100V

(イ) 定格周波数：50/60Hz

(ウ) 最大磁束密度：80mT/65mT

(エ) 定格容量 105/88VZ

(4) 動作原理

本体の制御回路はマイコンで運転制御を行い、スイッチ入力を処理し、運転・停止、タイマを制御し、出力回路を介して本体へ出力を行う。本体は電磁コイル 4 個とコア 2 個により構成され入力と同じ周波数の磁気を出力する。

【使用目的、効果又は効能】

装着部位のこりと血行の改善。一般家庭で使用のこと。

【品目仕様等】

タイマー設定時間

10 分・20 分・30 分

出力パターン切替

a. 連続、b. 1 秒間隔断続、c. 5 秒間隔断続

【操作方法又は使用方法等】

ご使用にあたっては、この取扱説明書の操作方法・使用方法のページをよくお読みになってご使用ください。

また、機器に異常がないか確認してからご使用ください。

(1) 使用時間・使用頻度：1 日 1 回 10 分～30 分を最大 3 回まで

(2) 操作方法

1) 使用前の点検

①電源スイッチを入れる前にコントローラーと治療部が正しく設置、接続されていることを確認してください。

②電源プラグが正しくコンセント(商用電源 100V)に接続されていることを確認してください。

③治療部や電源コード、プラグが傷んだり、傷ついていないことを確認してください。

2) 使用の開始

①主電源スイッチを押します。

②モードスイッチで出力パターンを選択します。(連続、1 秒間隔断続、5 秒間隔断続)

③タイマー切替スイッチで設定時間(10 分・20 分・30 分)を選択します。

④設定した時間になると治療が終了します。

⑤電源コードをコンセントから抜いてください。

【使用上の注意】

禁忌・禁止

赤枠内の【禁忌・禁止】の項を参照してください。

(1) 次の人は、必ず医師とご相談の上ご使用ください。

①悪性腫瘍のある人。

②心臓に障害のある人。

③妊娠初期の不安定期又は出産直後の人。

④体温 38℃以上(有熱期)の人。

例 1) 急性炎症症状(倦怠感、悪寒、血圧変動など)の強い時期にある人。

例 2) 衰弱している人。

⑤安静を必要とする人。

⑥脊椎の骨折、ねんざ、肉離れなどの急性疼痛性疾患の人。

⑦糖尿病等による高度な末梢循環障害による知覚障害の人。

⑧温度感覚喪失が認められる人。

⑨低温やけどをしたことのある人。

取扱説明書を必ずご参照ください。

⑩次の人で、1時間を超えて使用する場合

- ・ 高血圧の人。
- ・ 不整脈のある人。
- ・ 睡眠時無呼吸症の人。
- ・ 喘息の人。

⑪子供には使用させない。(保護者又は専門の監視下で使用する場合はその限りではない)

(2)使用環境および使用条件

以下に記載した事項を守らないと事故や故障の原因となります。

- ①他の治療器と同時に使用しないでください。
- ②治療部が濡れている場合には使用しないでください。
- ③浴室など湿気の多い所、水のかかりやすい所での使用は危険ですからおやめください。
- ④身体の自由が利かない人、幼児には使用させないでください。
- ⑤低温やけどの恐れがありますので睡眠薬等を服用した人、酩酊状態の人は使用しないでください。
- ⑥治療部にピンや針を刺したり、刃物で傷つけたりしないでください。
- ⑦電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり引っ張ったり、重いものを載せたりしないでください。
- ⑧電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。
- ⑨治療目的以外には使用しないでください。
- ⑩しばらく使用しても効果が表れない場合、医師又は専門家に相談してください。
- ⑪製造業者の指定した付属品以外は使用しないでください。

(3)使用前の注意事項

- ①すべてのコードは容易に離脱しないよう、正しく確実に接続してください。
- ②操作つまみ、ダイヤル、スイッチ、タイマーなどが正しく作動するか確認してください。
- ③治療部を正しく設置してください。
- ④しばらく使用しなかった時には、もう一度取扱説明書をよく読み、正常に、かつ安全に作動するか確認してからご使用ください。

(4)使用中の注意事項

- ①治療中の人に外部の人は触れないでください。
- ②使用中に身体に異常を感じたときには、使用を直ちに中止してください。
- ③機器に異常又は故障が発見された場合、使用を直ちに中止し、電源を切ってください。
- ④停電の時は直ちに電源を切り、スイッチなどを元の位置に戻してください。
- ⑤治療部に金属を接触させないでください。
- ⑥治療部を強制的に折り曲げたり丸めたり、無理な状態にして使用しないでください。

(5)使用后および保管の注意事項

- ①使用後は必ずスイッチなどを元の位置に戻した後、電源を切ってください。
- ②コード類を取り外す場合は、コードを持って引き抜くなどしてコードの接続部に無理な力をかけないでください。
- ③治療部、付属品などは、次回の使用に支障のないように清浄にし、湿気の少ないところに整理、保管してください。
- ④お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、濡れた手で抜き差ししないでください。

(6)機器の故障および改造の注意事項

- ①機器に故障が発見された場合は、勝手にいじらず、販売店にご連絡ください。
- ②改造は絶対にしないでください。

③サービスマン以外の人には、分解や修理をしないでください。

【取扱い上の注意】

- ①取り扱いを間違えると不具合を生じることがあるので、この取扱説明書に記載されている使用方法、使用上の注意を厳守してください。
- ②消耗品、残留物、寿命の終わった機器及び付属品の廃棄に関しては、地域で定める条例に従って廃棄してください。

【保守・点検に係る事項】

常に使用前後の点検を励行し、故障または異常が認められた時には、下記の製造販売業者または販売業者に点検を依頼してください。

保守・点検方法は、取扱説明書に詳しく記載されていますのでよくお読みください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所】

- 製造販売業者：アポロ医療器株式会社
住 所：大阪市平野区西脇 4-1-23
電 話： 0120-161-988
- 製造業者：アポロ医療器株式会社

販売業者の連絡先

販売業者名：
住 所：
電 話：